

THE Morgan Code

安全かつ倫理的に業務を遂行する

はじめに

モルガンのリーダーシップ行動の中心は、常に安全かつ倫理的に業務を遂行することであり、モルガンにおけるあらゆる行動は、この基本規範を中心に据えたものでなければなりません。

従業員、来訪者、お客様およびコミュニティの安全は、どのように当社がビジネスを推進するか倫理的基準として極めて重要です。当社は、最高基準の倫理実践に照らして判断されます。私たちは、世界中の事業活動においてモルガンの行動規範の文言と精神を遵守しなければならず、モルガングループの一員であることを誇りに思える方法で仕事に当たらなければなりません。

モルガンの行動規範とは、私たちがどのように行動すべきかを規定したポリシーとガイドラインからなる一連の原則です。この行動規範とそれに伴うポリシーは、あらゆる状況や関連する法律を網羅してはいません。その場合、私たちは、モルガンの行動規範の精神に従って、以下の点を自問しなければなりません。

- これはなすべき正しい行動か？
- 決定の前に他の意見を聞かなくていいか？
- モルガン社外からはどのように見られるか？

モルガンの行動規範の原則には、4つの領域があります

- 安全に取り組む
- 倫理的に取り組む
- 従業員を公正に扱う
- 当社のビジネスを守る

常に安全に取り組む

健康と安全が基本です

当社は、すべての死亡事故、負傷事故、業務上の疾病は予防可能であると考えています。モルガンでは、すべての従業員、請負業者および現場への来訪者が、毎日無事に健康を損なうことなく帰宅するという目標を掲げています。組織内での「ZERO HARM」を目指して、thinkSAFEプログラムを使用することで、安全実践の向上とこの目的の達成を推進しています。健康と安全に関するあらゆる関連法規制、および適用されるその他の法的要件を最低限の基準として遵守し、各現場に世界基準のベストプラクティスをもたらす方法を模索します。

当社は生活環境を守ります

当社は、環境保護に取り組んでいます。モルガンは、ビジネス上の決定を下す際に環境への影響を考慮し、効率的なプログラムを促進し、さらに、事業活動が環境に与える影響を最小限に抑え、現場および周辺コミュニティの環境を保護する方法を模索します。環境に関連するすべての法規制、および適用されるその他の法的要件を最低限の基準として、適切であればさらに高い基準を設けて遵守し、可能な限り積極的な役割を果たします。

常に倫理的に取り組む

当社は法律に従います

モルガンとその従業員は、事業活動を行っている世界中の多くの国々で法規制および税制の対象となります。当社の考え方は明確です。当社は、あらゆる場所で法律に従います。特に注意を払っている法律の領域は四つあります。

・ 独占禁止法

当社は、適用されるすべての独禁法および反トラスト法を遵守して競争を行います。これらの法律では、自由で公平な競争を妨げるビジネス上の協定を禁止しています。

・ 貿易上の統制

当社は、公的機関により発効された貿易制裁および制限を遵守します。モルガンの製品、サービスまたは技術情報を国境を越えて移転する場合は、その輸出が関連法を遵守しているかを確認します。

・ 脱税

当社は、個人、サプライヤーおよびお客様を含め、モルガンに関係のあるいかなる当事者に対しても違法な脱税を促しません。

・ 詐欺防止

私たちは、あらゆる種類の詐欺を防止するために合理的な対策を講じています。当社の詐欺防止方針は、すべてのモルガンの事業および従業員に適用されます。

当社は贈収賄や汚職を行いません

当社は、公務員に対して贈収賄を行ったり、汚職に関わりません。贈収賄とは、当社が事業活動を行う上で不適切な利益を得ることを意図して、何らかの価値のあるものの授受を行うことです。そこには仲介者の利用を含み、また、現金授受、贈答、ファシリテーション・ペイメント、キックバック、便宜、仕事の提供、接待、その他の何らかの価値のあるものを含みます。汚職には贈収賄が含まれ、その範囲は、詐欺、虚偽的行為、マネーロンダリング、カルテルおよび同様の行動まで広がります。モルガンには、贈答および接待、寄付、後援、公務員との関わり方に関する特定の規則があります。

当社は利益相反を排除します

当社は、個人事情、家族または友人に対する配慮により、その利益をモルガンの利益よりも優先させる状況を作りません。利益相反となる可能性がある場合は、誰に利益があるのか、また、それによって外部から当社がどのように見えるかについて自問します。何らかの疑義がある場合は、その件をマネージャーに委ね、自身は意思決定プロセスに関与してはなりません。

当社は倫理的に取引および競争を行います

当社は、サプライヤー、お客様および競合企業との関わりにおいて倫理的に行動します。お客様およびサプライヤーと共に、信頼を中心に据えた長期的関係を構築しようと努めます。これには、コミュニケーションにおいて誠実であることと、合意した支払条件を守ることが含まれます。市場においては広告、売り込み、販売を公正に行い、虚偽の記載はしません。当社が知るべきでない競合他社の情報の把握、使用または取得は行いません。当社は、サプライヤーが責任ある方法で事業活動を行っていることを確認するよう努めます。そのために、サプライヤー選定プロセスにおいて、その従業員が安全で公正に扱われており、環境や社会への影響が考慮されていることを確認します。私たちは、当社の業務において、いかなる形の奴隷制度、強制労働、または人身売買も容認しません。

従業員を公正に扱う

当社は機会均等雇用を信条とします

当社は、従業員全員が個人の実績および貢献に基づいて雇用され、昇進すべきであると考えています。いかなる個人に対する差別は許さず、すべての従業員または関連会社等に対し、公正性と機会均等の精神に矛盾しない行動を期待します。

当社はハラスメント、差別、いじめを容認しません

当社は、あらゆるハラスメント、差別、いじめがなく、従業員および関連会社等が能力を最大限に発揮して働ける職場環境づくりに専心します。当社は、職場での暴力または暴力による威嚇を容認しません。

当社のビジネスを守る

私たちは、会社の財産と個人データを保護します

当社では、現場、機械、コンピュータ、知的財産、情報、ビジネスチャンスおよび資金を含むモルガンの財産および資産の保全・保護に対し、全員が責任を持ちます。私たちは、収集する個人データにも責任を負い、データ保護法の指針に従います。モルガンに帰属する情報と他者から受託した情報の両方を機密情報として保護することにより、モルガンの将来を保護します。研究開発および製造のノウハウに関しては、特に注意を払わなければなりません。

当社は適切な業務記録をつけます

財務記録の正確性は、モルガンの業績を把握し向上を実現させるうえで絶対に欠かせません。当社は、適切かつ完全な業務記録および当社の全取引の帳簿を保管し、それらが当社のビジネスを正直かつ公正に反映していることを保証します。文書、帳簿または記録の改ざん、破棄、隠ぺいまたは偽造を行いません。

当社は責任を持って契約を結びます

当社は、リスクと報酬のバランスを取りながら契約事項を履行できるよう、責任を持って契約を結びます。モルガンのリーガル・ポリシーに従って、当社の責任負担を管理します。



「公正、安全かつ倫理に基づきビジネスを行うこと」が、当社がビジネスを行ううえの基本です。

モルガングループにとってこれは最上位の指針です。」

Pete Raby

最高経営責任者

安全かつ倫理的に業務を遂行する



適用範囲および問合せ先

モルガンの行動規範は、Morgan Advanced Materials plc およびその過半数所有子会社ならびにコンサルタント、エージェント、請負会社の全従業員に適用されます。

その他の合併会社、下請業者およびサプライヤーの全従業員に対しても、モルガンの行動規範と同様の基準を維持することを期待します。

モルガンの行動規範に関する質問、違反の懸念がある場合は、マネージャー、人事部、または倫理およびコンプライアンス部門 (group.compliance@morganplc.com) に相談してください。

誠意を持って違反の疑いを報告した従業員に対する報復は許されません。

機密保持に関して懸念がある場合は、モルガンの倫理およびコンプライアンスホットライン (<https://morgan.inegrityline.app>) か現地で利用可能な電話番号を通じて対応してください。

www.morganadvancedmaterials.com/themorgancode

安全かつ倫理的に業務を遂行する